

自主企画調査レポート

---

# 川越市の観光客・鉄道利用者調査 -抄録-

2016年10月

# 調査の概要

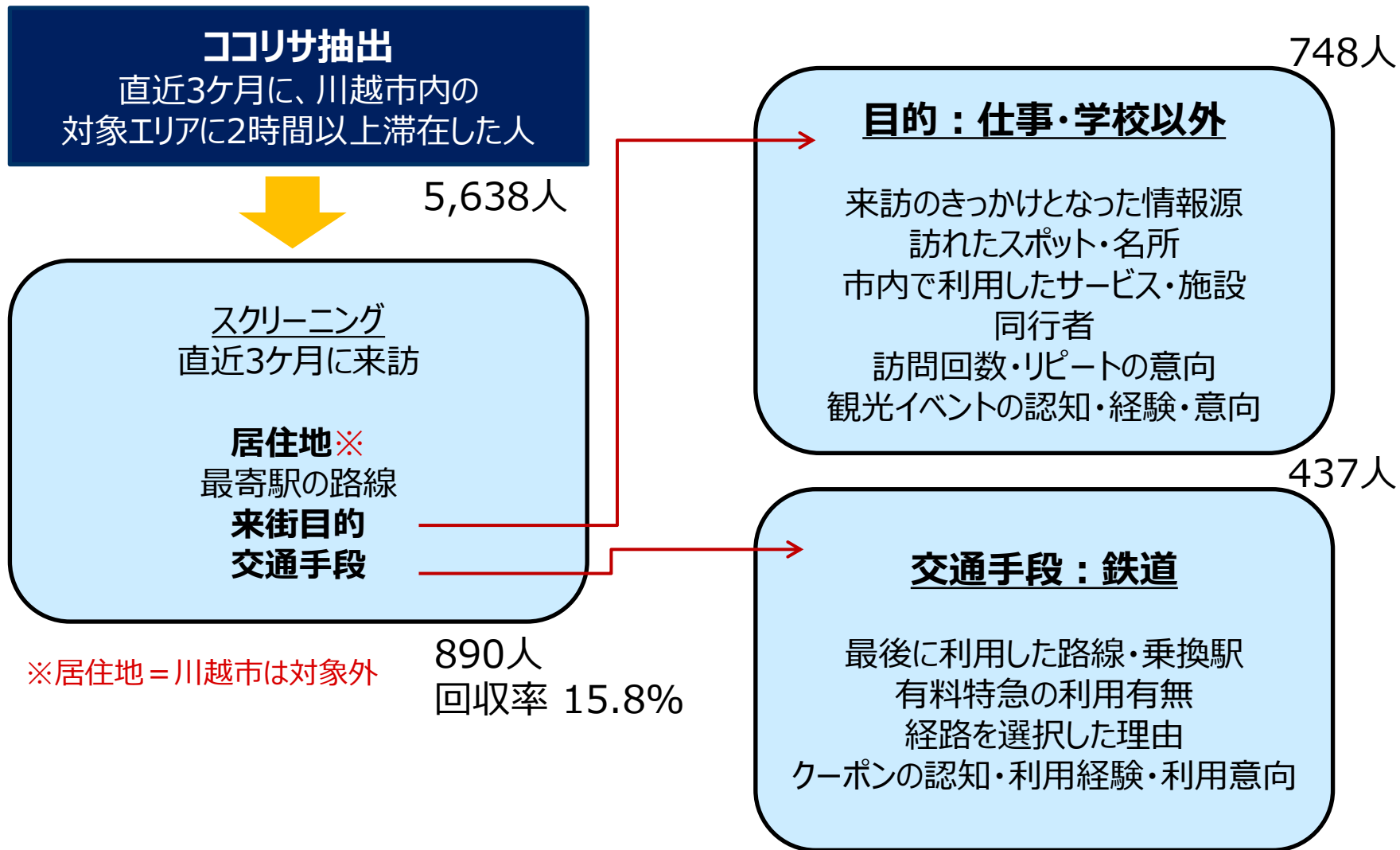
実査手法	インターネット調査
抽出パネル	dポイントクラブ会員 ※そのうち、di-PiNK許諾 （「DMP事業におけるお客様情報の活用に関する同意」） に同意したスマートフォンユーザー
対象者抽出	・携帯電話基地局の位置情報に加えて、アンケートでのスクリーニング質問も併用 ※スクリーニング質問は本調査と同時に実施
回収 サンプル数	890s
対象エリア・ 時期	<対象エリア> ・川越市中心部（次ページを参照） <対象時期> ・2016年5月24日～8月23日の3ヶ月間に該当エリアに2時間以上滞在していた人
実査期間	2016年8月26日～8月29日
質問数	19問



# 調査対象エリア



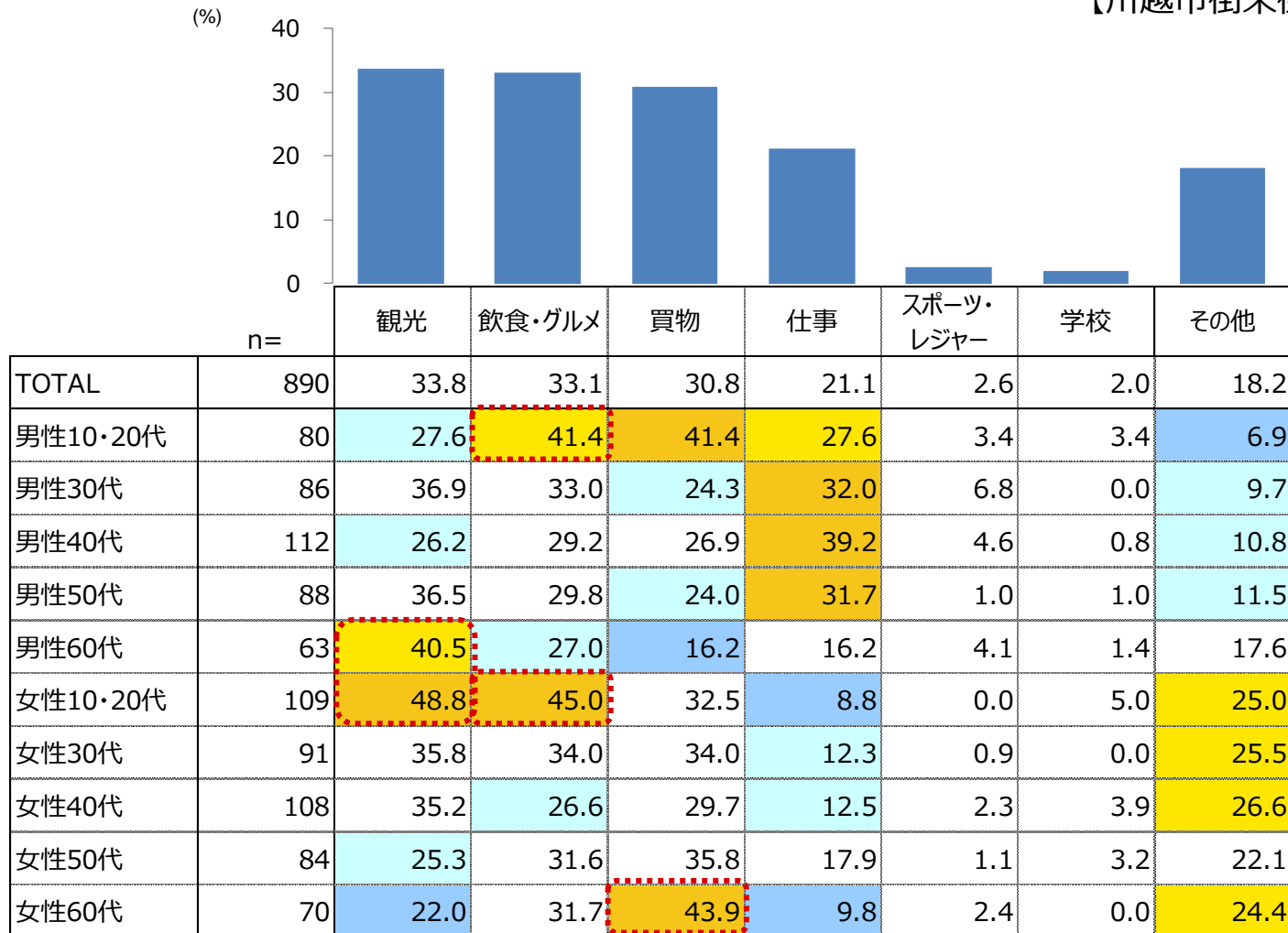
# 調査フロー



# 1. 觀光客編

# 来街目的 一性年代別

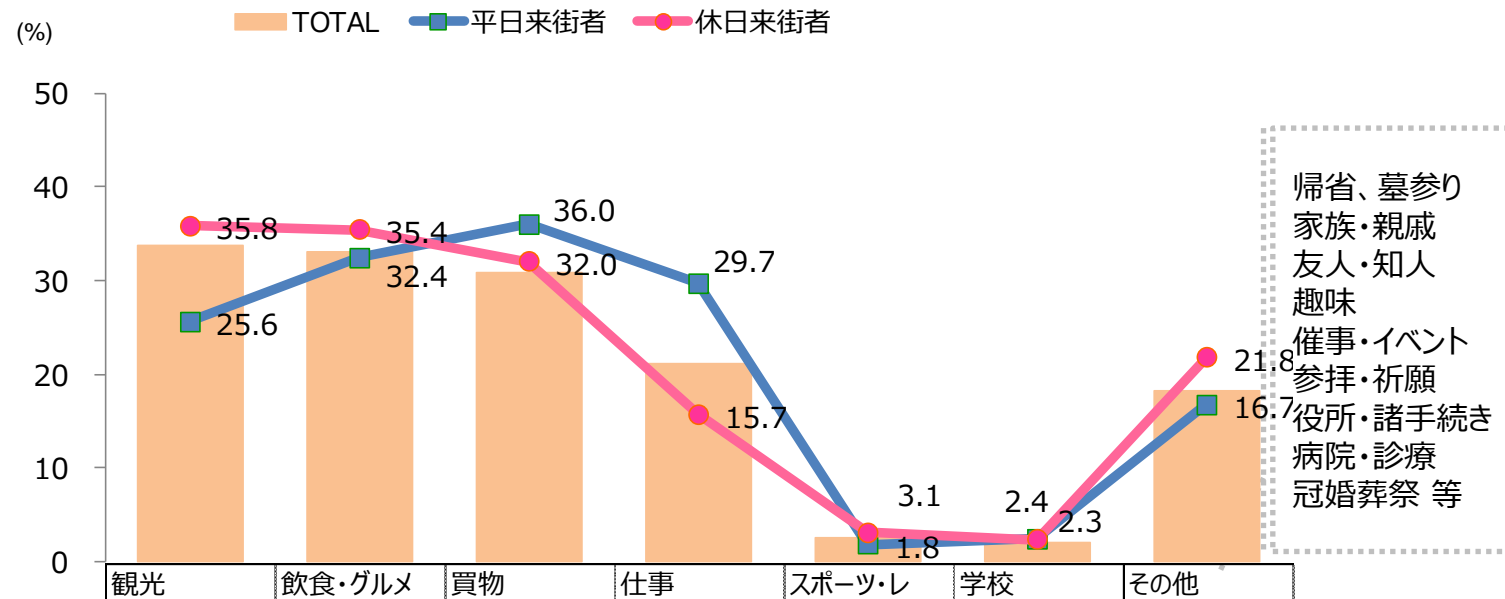
【川越市街来街者ベース】  
(n=890)



来街目的は、観光、飲食・グルメ、買物の順に高く、特に観光は女性10-20代のほか男性60代でも高い。グルメは男女とも10-20代、買物は女性の60代の割合が高い。

# 来街目的 – 来街時間帯別

【川越市街来街者ベース】  
(n=890)



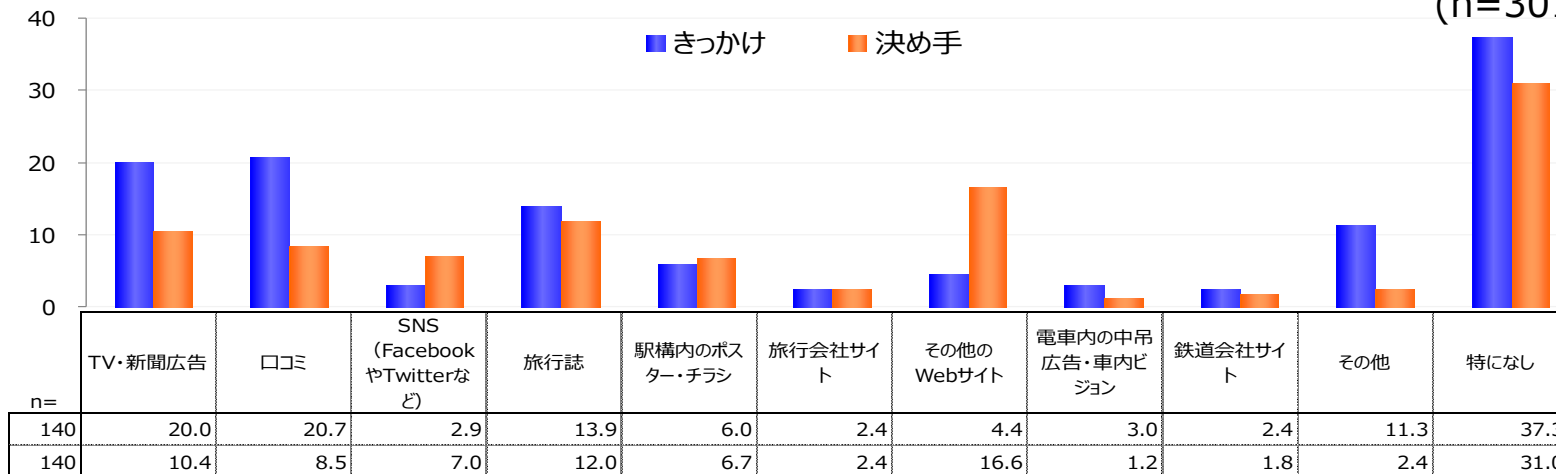
	n=	観光	飲食・グルメ	買物	仕事	スポーツ・レジャー	学校	その他
TOTAL	890	33.8	33.1	30.8	21.1	2.6	2.0	18.2
平日来街者	560	25.6	32.4	36.0	29.7	1.8	2.4	16.7
休日来街者	503	35.8	35.4	32.0	15.7	3.1	2.3	21.8

平休日別の来街目的は、平日では買物目的が最多なのに対して、休日には観光・グルメ目的が多い。  
なお、調査期間がお盆を含んだため、「その他」には帰省・墓参などの自由回答がやや多い傾向。

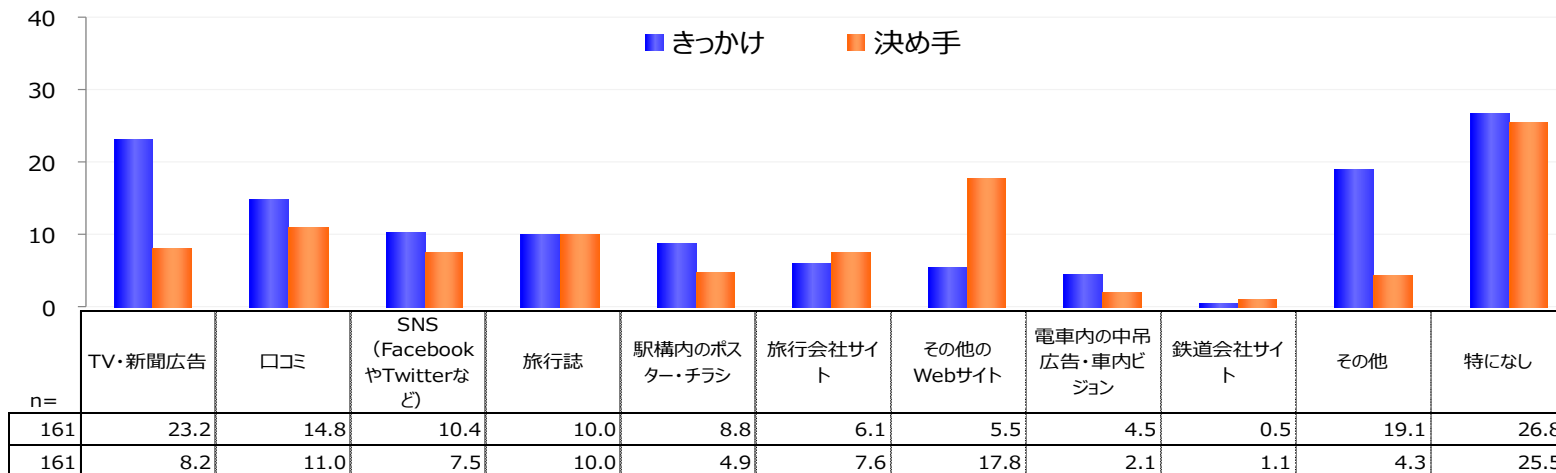
# 観光情報の収集源

【観光客ベース】  
(n=301)

男性



女性



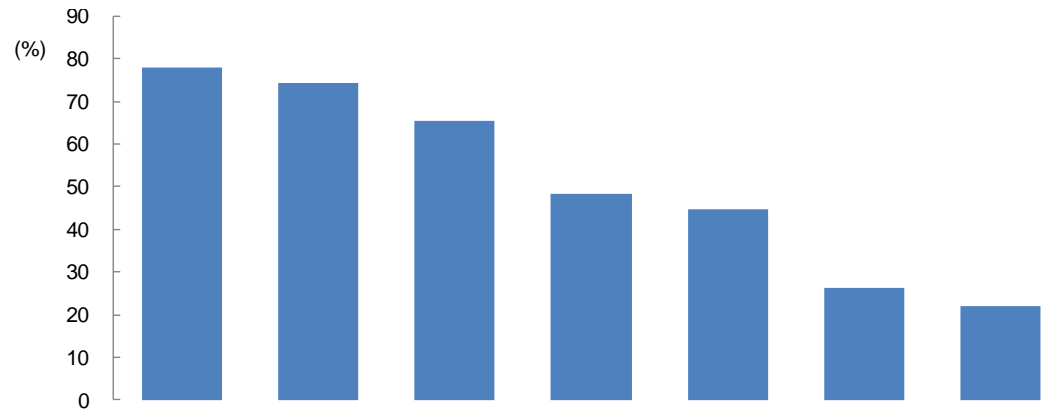
きっかけになっているのは男女ともTV・新聞広告が多く、決め手になっているのは「その他Webサイト」でブログやキュレーションメディア等だと考えられる。

また、駅構内のポスターやチラシ、車内広告への反応は、男性よりも女性の方がやや高い。



# 立寄った観光スポット -性年代別

【観光客ベース】  
(n=301)

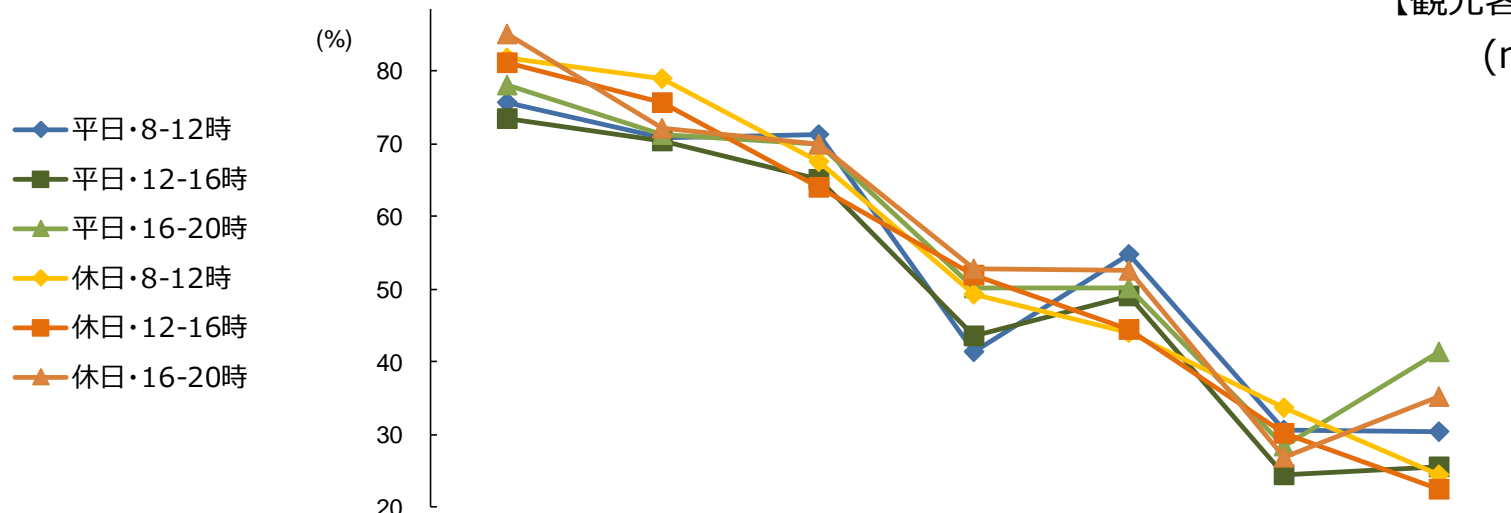


	n=	一番街 (蔵造りの町並み)	菓子屋横丁	時の鐘	大正浪漫夢通り	氷川神社 (縁むすび風鈴)	喜多院	クリアモール
TOTAL	301	78.1	74.2	65.4	48.3	44.7	26.3	22.1
男性10・20代	22	62.5	75.0	62.5	75.0	37.5	25.0	12.5
男性30代	32	84.2	68.4	63.2	50.0	28.9	13.2	36.8
男性40代	29	85.3	82.4	64.7	47.1	38.2	29.4	20.6
男性50代	32	71.1	65.8	63.2	36.8	28.9	34.2	23.7
男性60代	25	80.0	66.7	70.0	43.3	43.3	46.7	16.7
女性10・20代	53	84.6	79.5	76.9	43.6	64.1	17.9	25.6
女性30代	33	68.4	78.9	42.1	44.7	57.9	18.4	18.4
女性40代	38	84.4	71.1	60.0	40.0	48.9	26.7	20.0
女性50代	21	79.2	75.0	70.8	54.2	33.3	41.7	25.0
女性60代	15	66.7	77.8	88.9	77.8	44.4	22.2	11.1

人気の高い一番街、菓子屋横丁は女性10-20代のほか40代男女でも立ち寄り率が高い。時の鐘は、男性では年代差がほぼ見られない定番スポットとなっている。縁結びの氷川神社は、30代までの若年女性に人気が高い。

# 立寄った観光スポット –滞在時間帯別

【観光客ベース】  
(n=301)

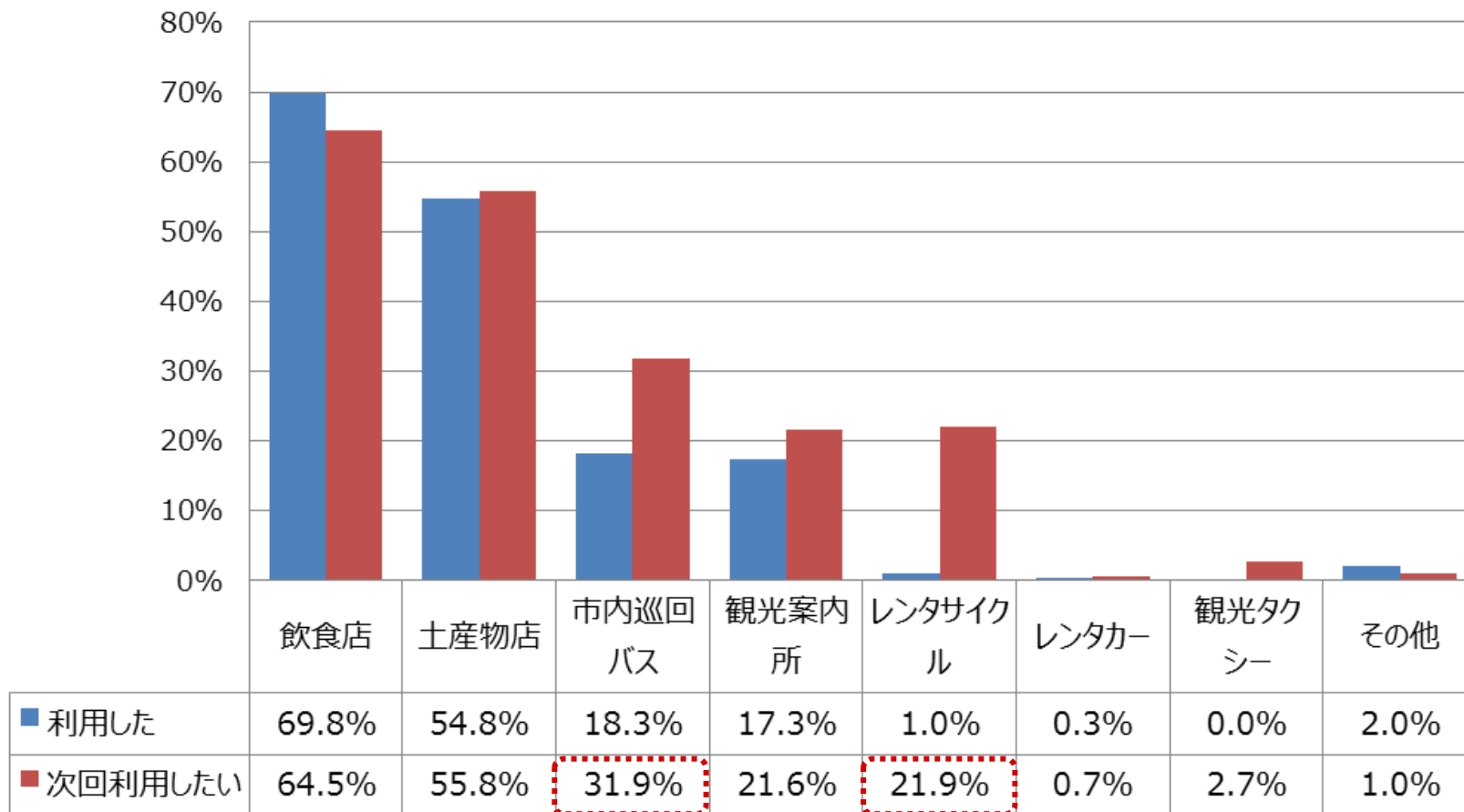


	n=	一番街(蔵造りの町並み)	菓子屋横丁	時の鐘	大正浪漫夢通り	氷川神社(縁むすび風鈴)	喜多院	クリアモール
TOTAL	301	78.2	74.3	65.4	48.3	44.8	26.1	22.2
平日8~12時来街者	75	75.7	70.9	71.2	41.3	54.8	30.7	30.4
平日12~16時来街者	125	73.4	70.4	65.2	43.7	49.2	24.4	25.5
平日16~20時来街者	66	78.1	71.3	69.9	50.3	50.2	28.4	41.5
休日8~12時来街者	89	81.8	79.0	67.5	49.4	44.0	33.6	24.5
休日12~16時来街者	157	81.1	75.7	64.1	51.9	44.5	30.1	22.6
休日16~20時来街者	72	85.1	72.2	70.0	52.8	52.7	26.8	35.2

滞在時間帯別では、一番街や菓子屋横丁、浪漫通り等の人気エリアは全般に平日より休日の方が立ち寄り者が多い傾向。一方、縁結びの氷川神社には、平日の参拝客も多い。

# 利用した&次回利用したい施設・サービス

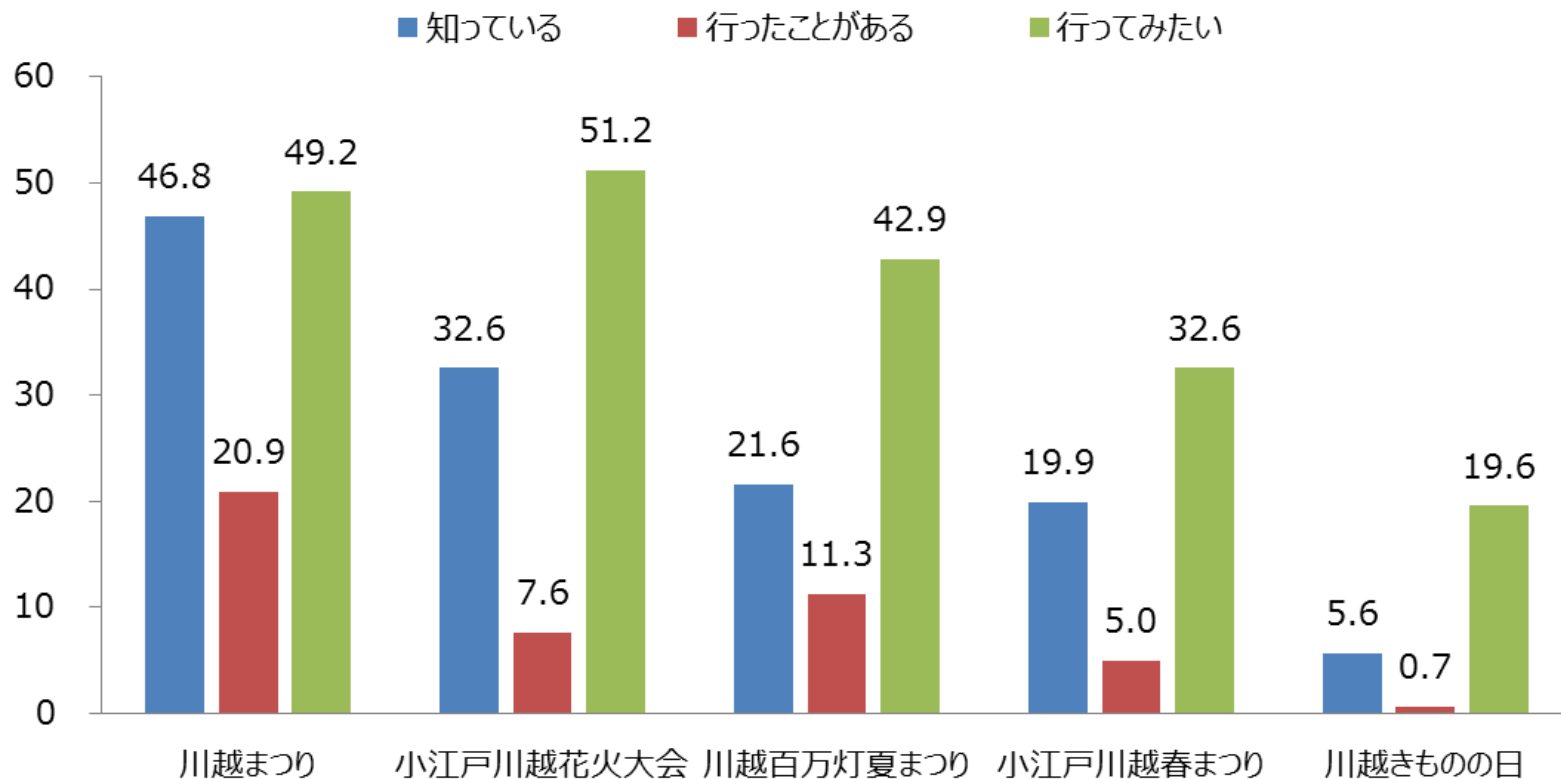
【観光客ベース】  
(n=301)



現地で利用した観光関連の施設・サービスとしては飲食店や土産物店が多いが、次回利用したいものには市内巡回バスやレンタサイクルなど足回りに関するサービスが多い。

# 観光イベントの認知・経験・意向

【観光客ベース】  
(n=301)

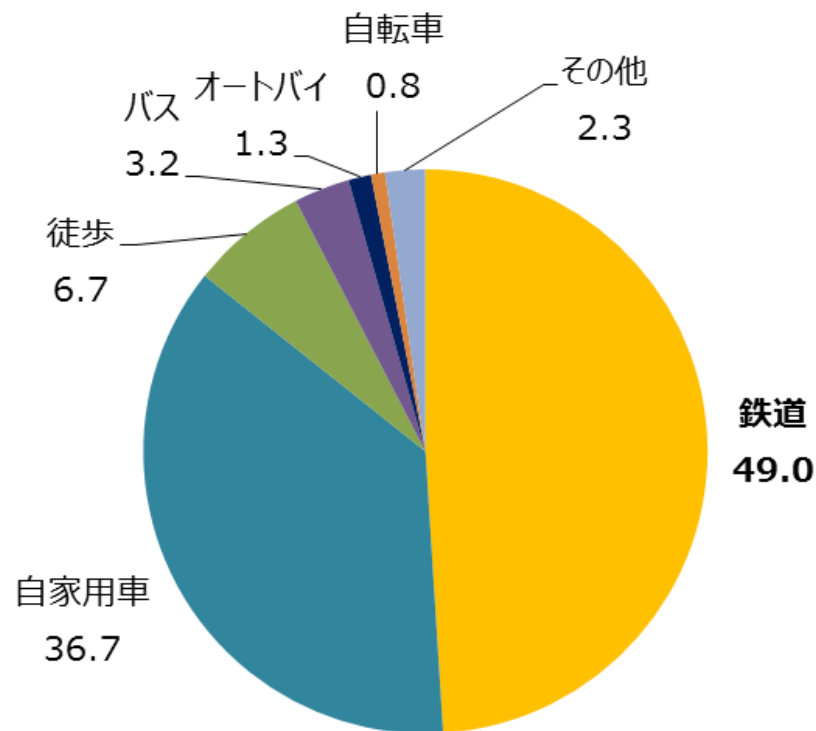


花火大会、春祭りは認知度が高い割に行ったことのある人が少ない。  
いずれも参加意向が認知度より高いことから、観光客の関心は高く、認知を拡大させることで観光イベントとしての集客が期待できると考えられる。

## 2. 鉄道利用者編

# 来街時の交通手段

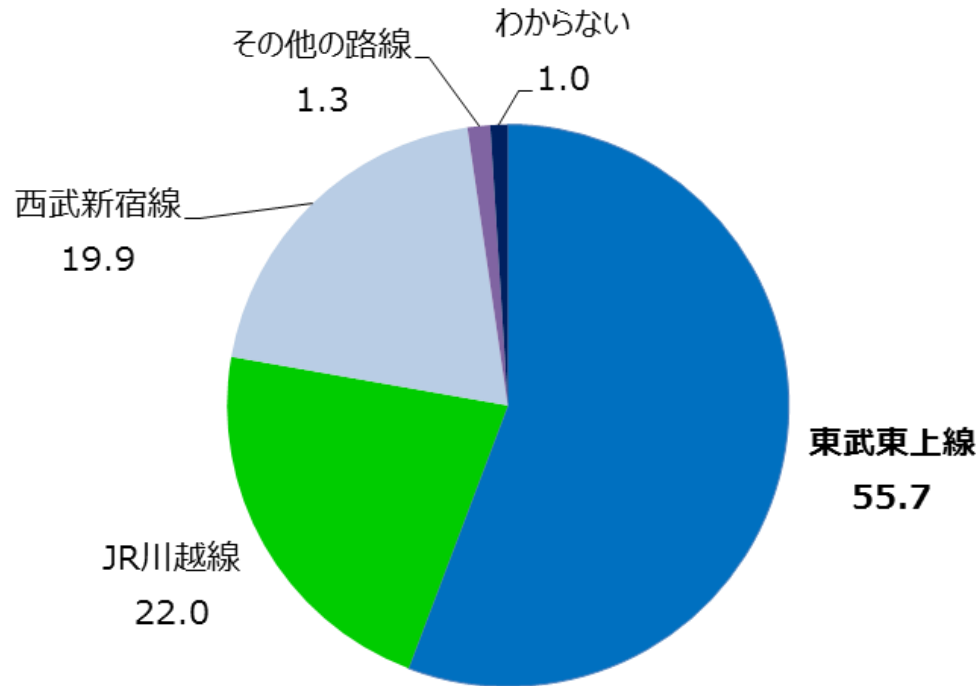
【川越市街来街者ベース】  
(n=890)



来街時の交通手段としては鉄道ほぼ半数。ついで自家用車が3分の1強と多い。

# 鉄道利用者の利用経路（路線）

【鉄道利用者ベース】  
(n=437)

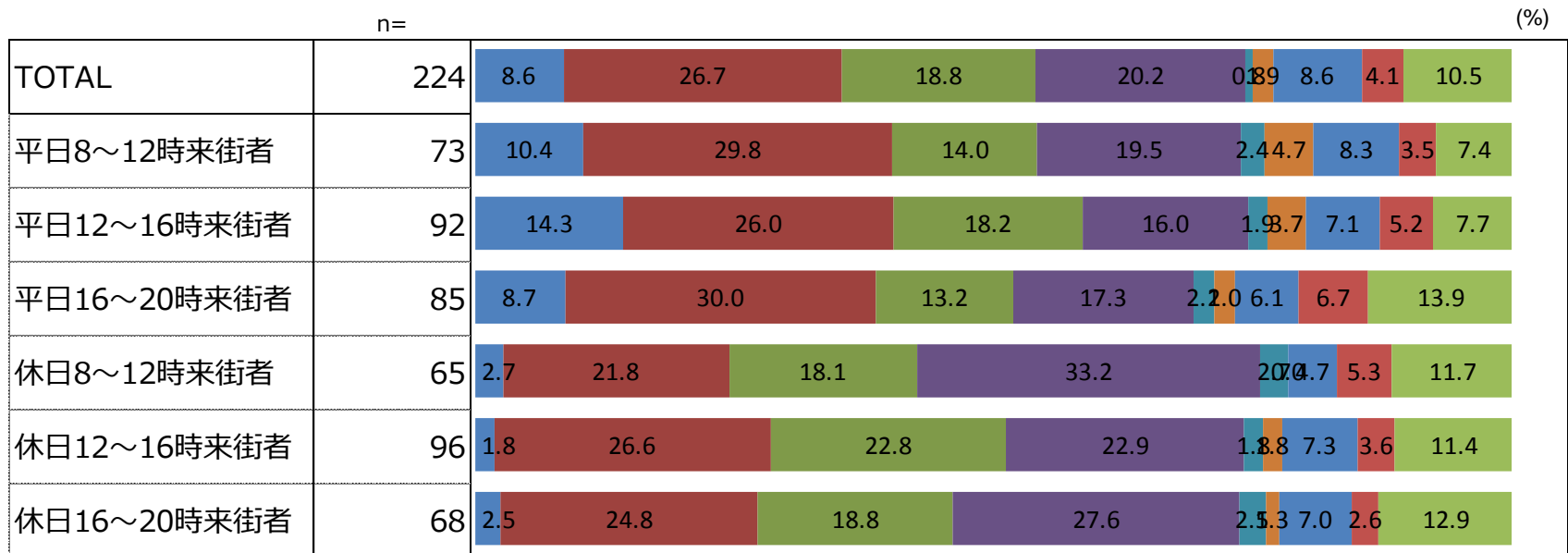


鉄道利用者の利用路線としては、東武東上線が半数超でもっとも多く、JR川越線・西武新宿線がそれ以外を二分するかたちとなっている。

# 利用経路時の最重視点 –滞在時間帯別

【鉄道利用者かつ乗換有ベース】  
(n=224)

- 運賃の安さ
- 目的地までの到着の速さ
- 乗り換えのしやすさ
- 乗り換えの少なさ（直通運転等）
- 席を指定できる（有料）
- すいている
- 乗り換えサイト／アプリで一番上に出た
- その他
- 特にない



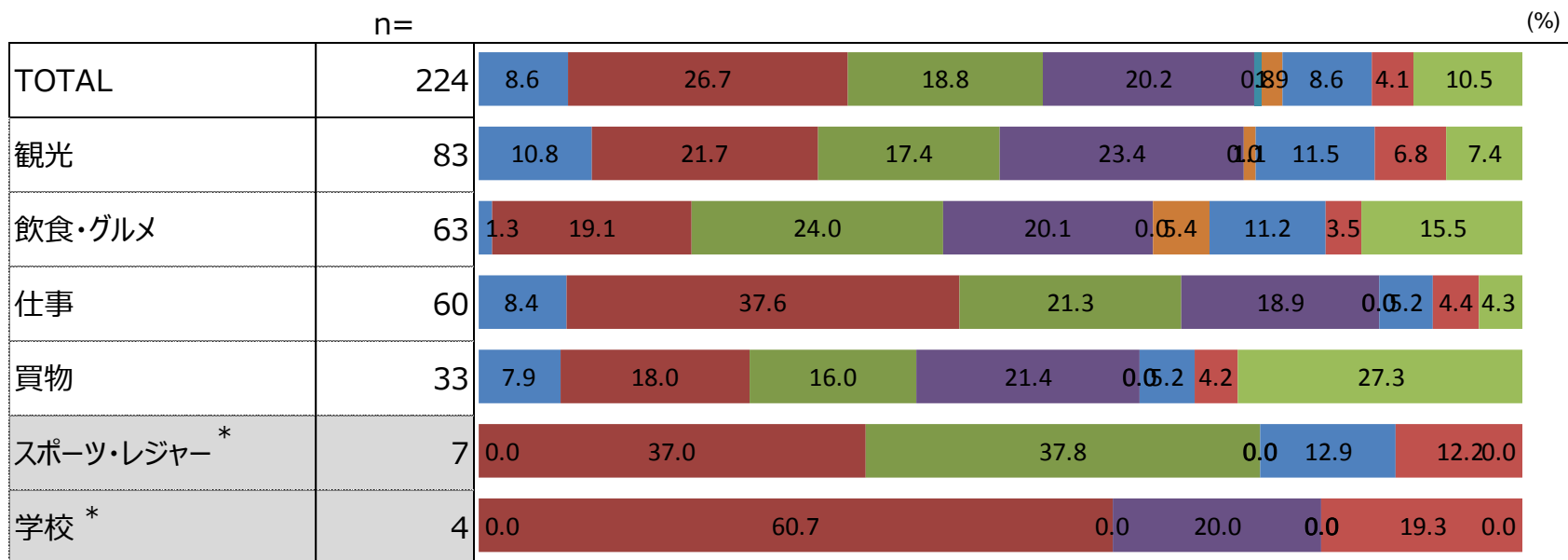
平休日・時間帯で比較すると、平日は運賃の安さや到着の早さなどコストパフォーマンスが重視されているが、休日は乗換のしやすさ、少なさといった「楽しさ」の要素が重視されている。



# 利用経路時の最重視点 - 目的別

【鉄道利用者かつ乗換有ベース】  
(n=224)

- 運賃の安さ
- 目的地までの到着の速さ
- 乗り換えのしやすさ
- 乗り換えの少なさ（直通運転等）
- 席を指定できる（有料）
- すいている
- 乗り換えサイト／アプリで一番上に出た
- その他
- 特にない



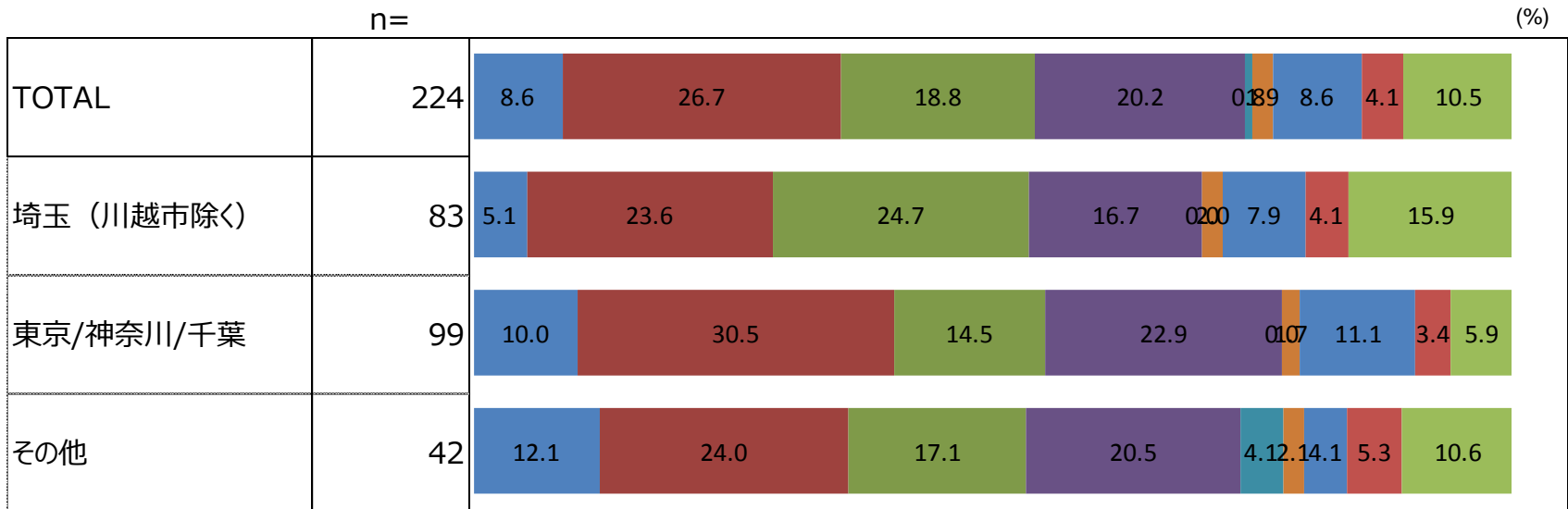
\* サンプル数30s未満のため参考値

来街目的別では、観光目的では乗換の少なさ（直通運転）、飲食・グルメでは乗換のしやすさといずれも「楽さ」の要素が重視されており、仕事の場合に「早さ」が重視されているのと対照的である。

# 利用経路時の最重視点 - 居住地別

【鉄道利用者かつ乗換有ベース】  
(n=224)

- 運賃の安さ
- 目的地までの到着の速さ
- 乗り換えのしやすさ
- 乗り換えの少なさ（直通運転等）
- 席を指定できる（有料）
- すいている
- 乗り換えサイト／アプリで一番上に出た
- その他
- 特にない

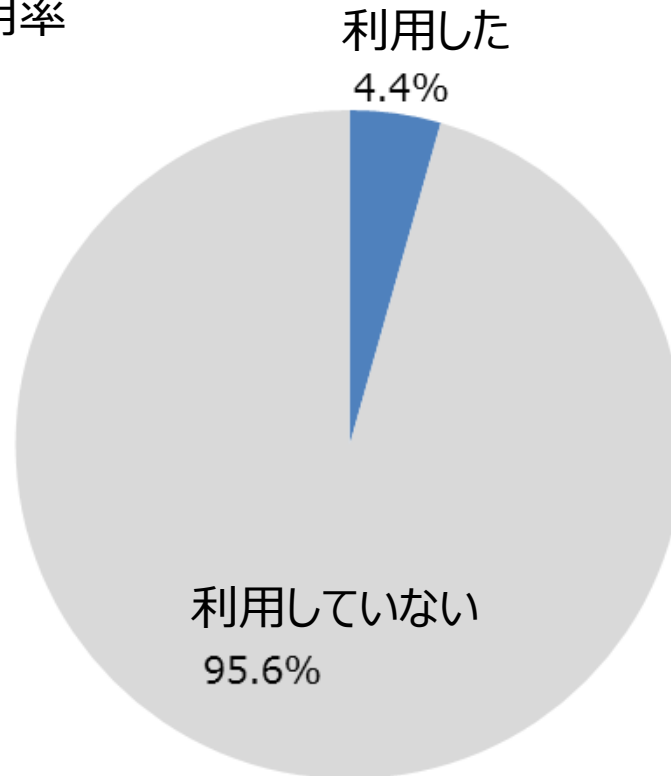


東京・神奈川・千葉方面からの鉄道利用者は、運賃（安さ）よりは所要時間（早さ）や乗り換えの少なさをもっとも重視しており、横浜方面からの直通運転が川越への流入客増加に寄与していることが伺われる。

# 有料特急の利用状況

【鉄道利用者ベース】  
(n=437)

有料特急の利用率

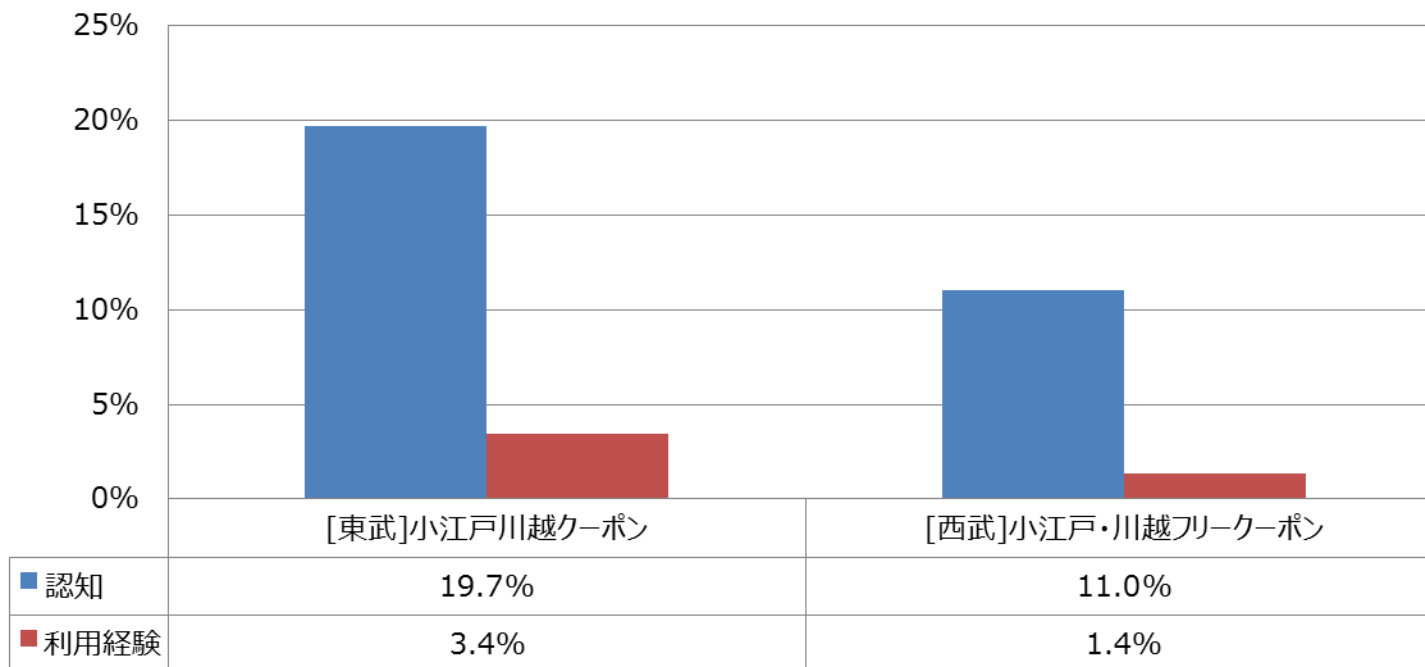


鉄道利用者（437名）のうち、有料の特急電車の利用者は19名（4.4%）。  
有料特急利用者のうち、来街目的が多かったのは、観光(7名)、飲食・グルメ(4名)、仕事(4名)。

# クーポンの認知・利用経験

【鉄道利用者ベース】  
(n=437)

## 鉄道2社のフリークーポンの認知率・利用経験率



鉄道利用者のうち、東武・西武各社のフリークーポンを知っている人は10-20%。  
利用経験者は、東武が3.4%、西武が1.4%で、知っている人の12-18%にとどまっている。

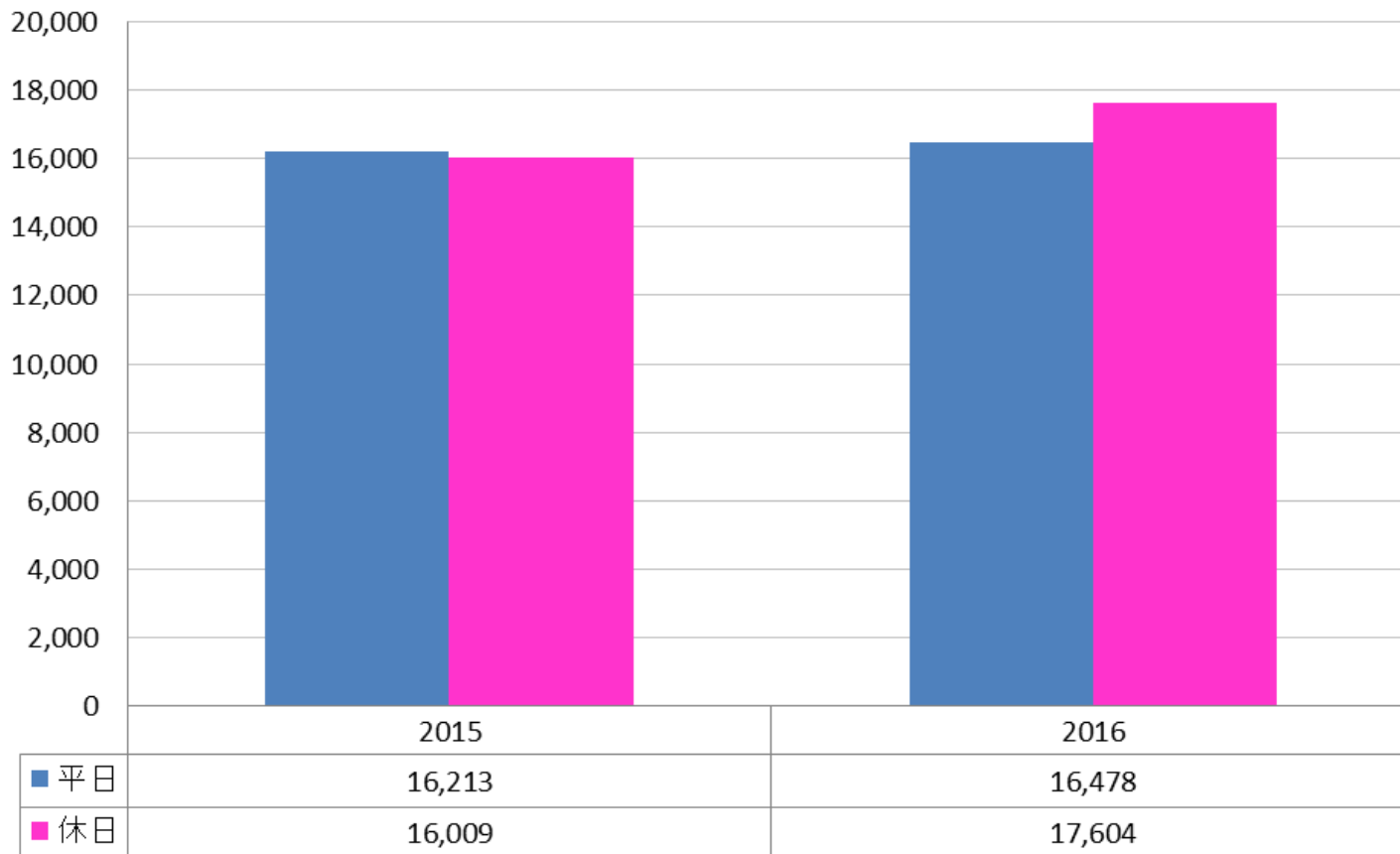
# 参考) 川越市街地の人口動態

出典：  モバイル空間統計<sup>®</sup>

※「モバイル空間統計」及び「モバイル空間統計」ロゴは、株式会社NTTドコモの登録商標です。

# 川越市来街者の規模・推移

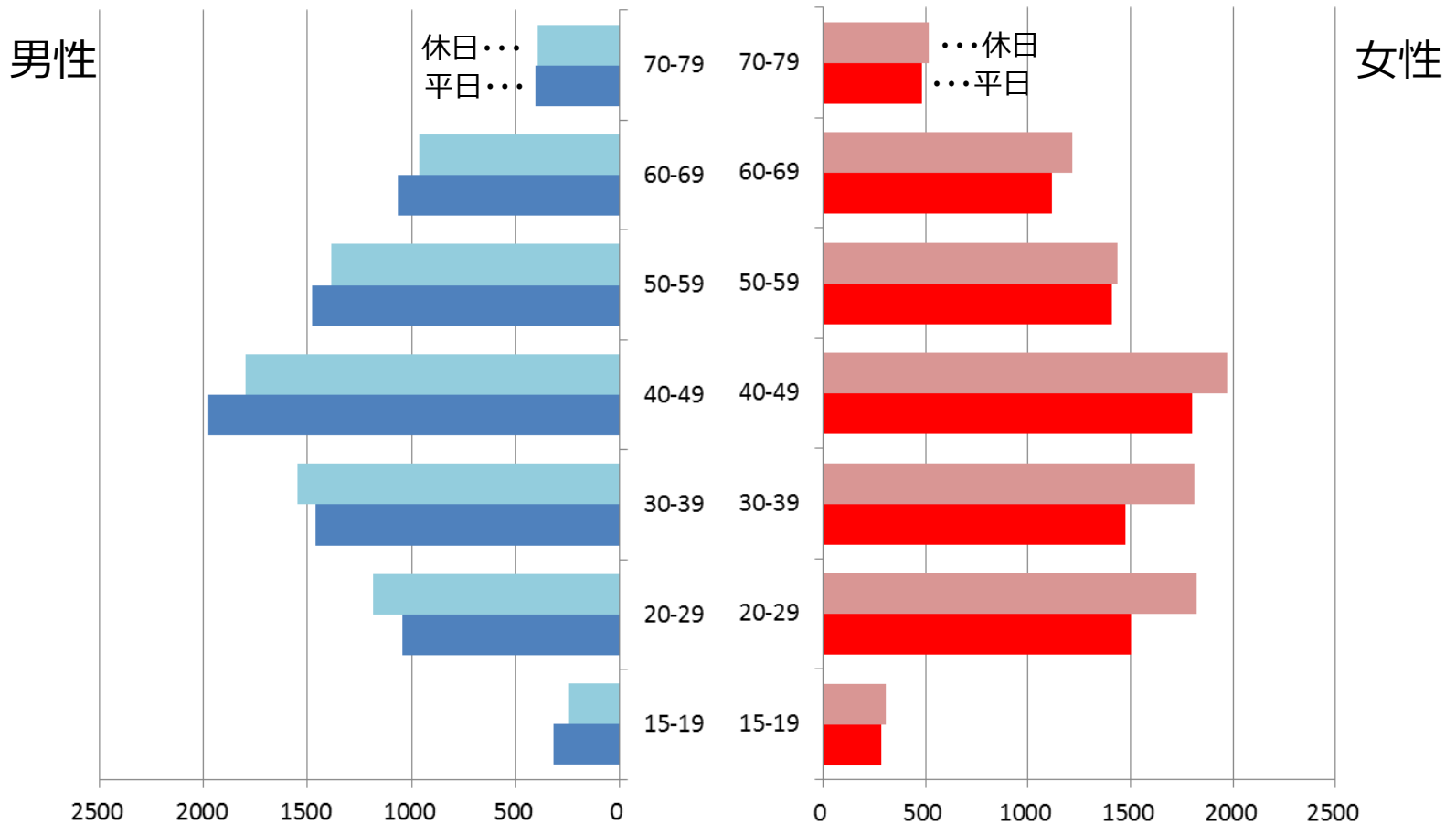
2015・2016年の3-5月、14:00台の平休日平均



3-5月・14時台の川越市街の平均滞在人口を前年と比較すると、平日は16,000人強でほぼ変わらないが、休日は16,000人→17,600人と約10%増加している。人口密度に換算すると約5,000人/km<sup>2</sup>で、平休日ともかなり繁華性の高いエリアといえる。

# 川越市来街者の性・年代構成

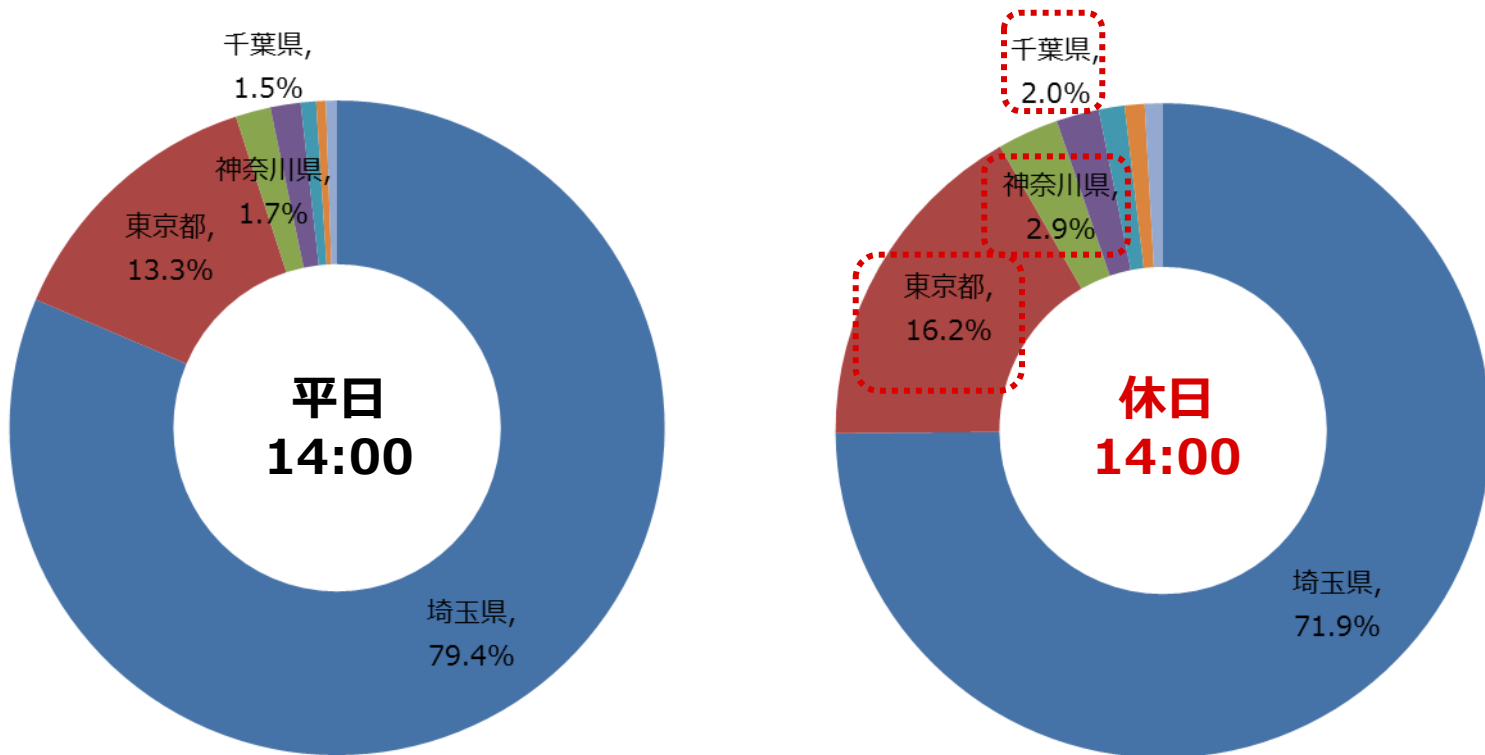
2016年5-7月、14:00台 上段：休日、下段：平日



性年代構成は、休日には平日と比べて男性・40-50代が少なく、かわって女性・20-40代が多くなっている。

# 川越市来街者の居住地分布 –都道府県別

2016.5-7月、月平均ののべ滞在者数



平休日とも埼玉県内からの流入が70%を超えるが、休日は埼玉県外（東京・神奈川・千葉ほか）からの流入が7.5p増加している。

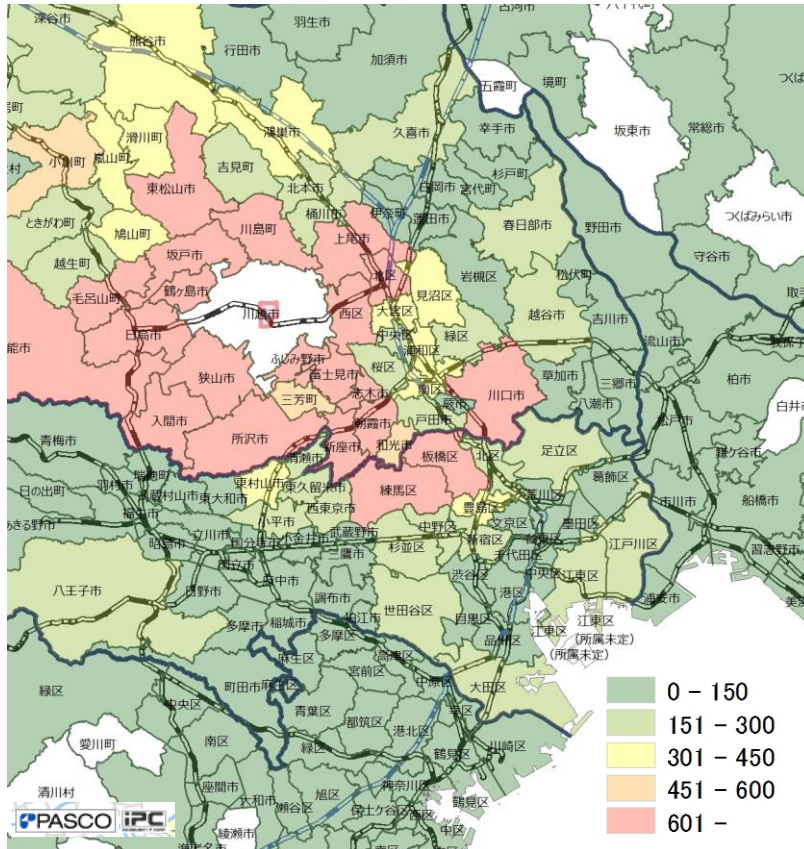


# 川越市来街者の居住地分布 -市区町村別

2016年5-7月

休日

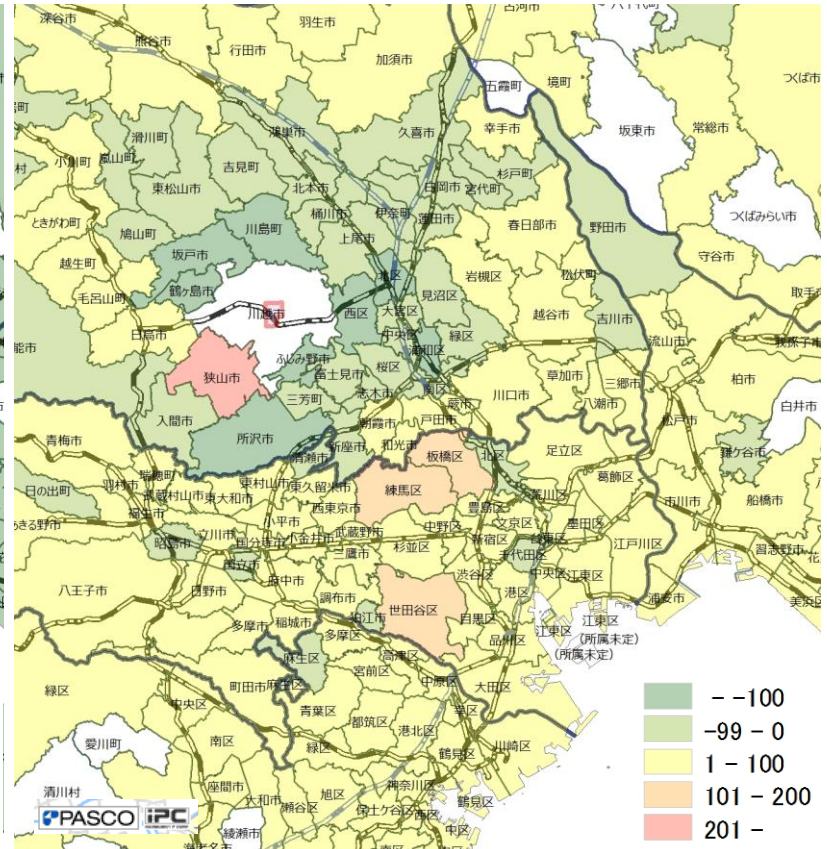
14:00台



2016年5-7月

休日-平日

14:00台



休日の川越来街者の居住地分布は、人数的には近隣市町村からの流入が多いが、平日からの増減数でみると、狭山市を除いては練馬・板橋・世田谷など東京以南からの流入が多いことがわかる。

# 集計ウェイトの算出



モバイル空間統計  
推計人口



ココリサ

アンケート  
回収数



ウェイトバック値

	n	%
TOTAL	15,144	100.0
男性10・20代	1,378	9.1
男性30代	1,486	9.8
男性40代	1,928	12.7
男性50代	1,450	9.6
男性60代	1,037	6.8
女性10・20代	1,883	12.4
女性30代	1,571	10.4
女性40代	1,850	12.2
女性50代	1,416	9.4
女性60代	1,144	7.6

	n	%
TOTAL	890	100.0
男性10・20代	29	3.3
男性30代	103	11.6
男性40代	130	14.6
男性50代	104	11.7
男性60代	74	8.3
女性10・20代	80	9.0
女性30代	106	11.9
女性40代	128	14.4
女性50代	95	10.7
女性60代	41	4.6

TOTAL	
男性10・20代	2.79
男性30代	0.85
男性40代	0.87
男性50代	0.82
男性60代	0.82
女性10・20代	1.38
女性30代	0.87
女性40代	0.85
女性50代	0.88
女性60代	1.64

推定母集団の  
性・年代構成比



株式会社インテージ

[www.intage.co.jp/](http://www.intage.co.jp/)